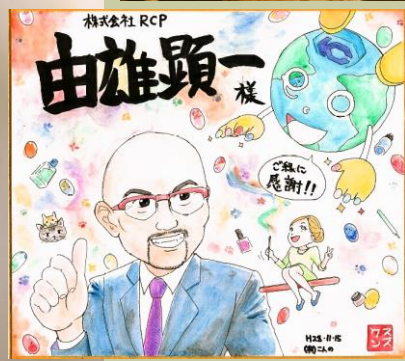
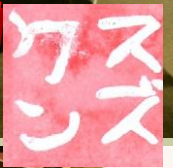




## ご清聴いただき有難う御座いました!



▼編集人です、こんにちは。あれはちょうど二年前、三百名余の観客を爆笑と感動の渦に巻き込み、持ち時間を大幅超過した挙句、誰にも文句を云われることなく見事グランプリに輝いた「あのひと」が今号トップに登場、最後はあの名言もいただきました。ではどうぞ!

▼坂戸鶴ヶ島営業所の鈴木健也です。十一月十五日、私は社長と新百合ヶ丘にいました。この夏開催した、この六十五周年記念・家族参観日「夢ネイル」でお世話になった、株式会社RCPの皆様の前で、なんとわたし鈴木が講演を行うためです。あれは八月頃だったか「依頼を受けたよ」と、社長から連絡をいただいてから当日を迎えるまで、「業種も違うし、全員女性らしいし(緊張、いつたわたしは何を話せばいいんだろう...)と、テンパリ続けていました。しかもよくよく聞くと、持ち時間が九〇分もあるとの事で、さらに戸惑いも増加するばかり。...だったのですが、当日いざ始めると、あれもお話したい、これもお話したい、ああそうだ、あのことも、このこともなど話の内容が色々な方向に行ってしまうているなど、なんとなく自覚しながらも一生懸命お話し続けていると、あっという間に時間が来てしまいました(汗)。話を上手く纏める事ができない時に社長からフォローしていただいたのに、その社長が話す時間まで使い果たしてしまうくらいでした社長、申し訳ありませんでした!

▼こんな調子でも、RCPの皆様は最初から最後まで真剣に聴いて下さり、本当にうれしかったです。質疑応答でも沢山のご質問をいただき、自分の体験談を伝える事で、一ミリでも皆様に何かプラスになる事になったなと思うと自分も嬉しいですし、ありがたく、感謝の気持ちで一杯です。▼感謝といえば、おもてなしもたくさんしていただきました。わたしは受ける側の体験が殆ど無いので、本当に嬉しかったです。心がこもったウェルカムボード、世界で一つしかないエコんの君ボールペン(上写真)、大感動でした。皆に自慢しながら大切に使用させていただきました。終了後の「気配り会」では、さすが新百合、素敵なお店。美味しい食事にメッセージ入りのケーキ、思わず誰かに教えたくなるようなクイズ大会、さらに記念写真に美味しいお菓子のプレゼントとまさに怒涛のおもてなしをいただき、RCPの皆様のお喜びの凄さに圧倒されました。由雄社長は、そんな皆さんを温かい目で見守り、スタッフの皆さんをほんとうに大切に想っているしやるんだなあというのが、「気配り会」でのお話を聴いて強く感じました。この人、凄くカッコいい、こんな人になりたい!と思う目標の人が、また一人増えてしまいました。▼今回の経験はなかなかやりたくても出来ない事だと思えます。貴重な機会とご縁をいただいたRCPの皆様、本当にありがとうございます。そして、不安になったわたしたしにアドバイスしてくれた高橋課長・山口所長、ありがとうございます。また終日同行して下さい、将来の伴侶の心配までして下さいた紺野社長、ほんとうにありがとうございます。二年前と変わららず、わたしはこののが大好きです!ありがとうございます。



▼続いては、高橋ATM塾長からいただきました「ごん節」のレポートです。なんだか凄いとところから参加者がお古紙になったみたいですよ。▼十一月十一日、サービス産業生産性協議会様主催の「大人の武者修行」事業説明会・シンポジウムが都内にて開催されました。シンポジウムでは受入企業を代表し、社長の講演もあるということで、勇んで同行させていただきました。なお今回のシンポジウムでは、受入企業側の当社のほか、修行者側として、小売大手のサミット様で武者修行をされたネッツトヨタ栃木の方の講演もありました。▼社長のユーモアの中にも芯がある講演は、会場を虜にし、武者修行受入企業としての役割が十二分に会場に伝わったと思います。また当社は受入だけではなく、修行者を最も多く送り出している企業ということもあって、その言葉一つ一つに説得力と重みがありました。▼さて、今回のシンポジウムでは、終了後に出席者相互の歓談時間も設けられておりましたが、そこでなんと、松下政経塾から来られていた方に声を掛けられ名刺交換をさせていただいたのです。なにゆえ今回のシンポジウムに参加されていたかは不明でしたが、社長の講演に大いに興味を示された様子で、名刺交換時に終始談笑されておりました。わたくしも早速訪問アポイントをいただきましたので、より濃い「ごん節」をお届けする日も近いと思います。その際は「塾長節」を全面展開し、ビジネス・理念の双方で握手に繋げたいと目論んでおります！

「ごん節」

# CAN DO委員会からお知らせ

◎2,500ポイント=5投稿

「六丁目農園 体験券」「ぼんどう太郎 体験券」  
「ラッキーピエロ 体験券」「元祖円盤餃子の店 満腹 体験券」

◎3,500ポイント=7投稿

「スパリゾートハワイアンズ 体験券」「東京サマーランド 体験券」

◎5,000ポイント=10投稿

「しゃぶしゃぶ温野菜 郡山横塚店 体験券」「民謡酒場浅草追分 体験券」  
「ダイアログ・イン・ザ・ダーク 体験券」「JRタワーホテル日航札幌ディナー 体験券」

◎7,500ポイント=15投稿

「TOKYOディズニーランド 体験券」「白老牛 体験券」  
「ユニバーサル・スタジオ・ジャパン 体験券」「のんでれらぁ 体験券」

◎10,000ポイント=20投稿

「Restaurant Casita体験券」「ほしのリゾート雲海テラス 体験券」



▼CAN DO委員長長の古川です。本紙面をお借りしてお知らせです。今年六月のバージョンアップにより、投稿一件で五百ポイントに換算、たまったポイントによって様々な感動体験がもらえる仕組みとして生まれ変わった本委員会ですが、その後たくさんの方々からCAN DOスペースを活用いただいております。バージョンアップから五ヶ月余り、十一月二二日時点で、百三十四件(六万七千ポイント)の投稿をいただきました。いまのところ感動体験の申請者はおりましたが、委員会独自集計を行ったところ、申請権利が得られる五投稿以上に達した方が、なんと一三名いらっしゃいましたので、勝手ながらご紹介したいと思います。▼まず七投稿(三千五百ポイント)がお二人。最も感受性が豊か、且つ広い視点で物事を捉えられているのは、D.C.SのMさん、野球バカのHさんでした。そしてこの二人に迫っているのが、六投稿(三千ポイント)を放っているT塾長です。▼さらにあと一歩で申請権利が得られる四投稿(二千ポイント)に達している方もすぐ後ろに三名控えていますので、ご紹介しましょう。こんの社のA主任、こんの坂鶴のSケン、そして紅一点こんの東京N主任です。▼五投稿(二千五百ポイント)で、即使ってしまふのもよし、更にポイントを稼いで上の感動体験を目指すもよし、どんどん投稿し感動体験を楽しんでください。以上、委員長からお知らせでした。(編)常連以外も参加し盛り上げよう！

▼十一月二日よりアイクリーに入社しました齋藤蓮(さいとう れん)と申します。現在は春日部センターに所属しております。大学を卒業してからアイクリーに入社するまではイベント・舞台関係のアルバイトをしていました。趣味は中学生の時に始めたバスケットボールです。今はクラブチームで月一回の練習に参加しております。NBAなどの試合のTV観戦も好きです。また高校、大学では合唱部にも所属しておりました。こちらのほうは、今はどこかに所属し参加することはしていませんが、大学や一般団体の演奏会を友人と鑑賞に出掛けるなど楽しんでいます。▼入社してから二十日余りが経過しておりますが、まだまだ理解していないことが多くあり、日々学んでいるかなければならないと感じています。そういった中でも春日部センターの加川主任や齋藤所長に丁寧にご指導いただいているおかげで充実した日々を送っております。正社員として初の就職なので、社会人として経験を積みながらしっかりと業務に取り組みで参りたいと考えております。そして一日でも早く慣れ、会社の一員として役立てるように頑張っていきたいと思っております。どうぞ宜しくお願い致します。



新人さんのご紹介